

令和2年1月20日

各 位

ご 案 内

2020ミス日本「海の日」決定！



令和2年1月20日（月）、京王プラザホテルにて第52回ミス日本コンテスト2020（主催：一般社団法人 ミス日本協会、後援：スポーツニッポン新聞社）が開催され、2020ミス日本「海の日」として、森谷美雲（もりや みう）さん（20歳、山形県出身）が選出されました。

森谷さんは、7月の「海の日」を中心に、海洋関連イベントで「海の日」の意義や海洋及び海事産業の重要性の周知広報、海の安全啓発活動を行います。

ミス日本「海の日」を応援いただきますとともに、活動の紹介並びに活動の機会を頂戴できればありがたく存じます。



2020ミス日本「海の日」プロフィール



森谷 美雲 (もりや みう)

年齢・出身：20歳、山形県東根市出身

職業：山形大学人文社会学部人文社会学科3年

特技：即興ダンス、人を応援すること

趣味：フィルムカメラ、旅行

将来の希望：アナウンサーそして自ら発信できる女性

座右の銘：ワクワク生きるコツはニコニコにあり

◆受賞時の本人コメント◆

ミス日本「海の日」が発表された瞬間、最初は「私!？」と驚きました。いま、じわじわと喜びを感じているところです。

私は山形出身で、ミス日本の勉強会にも山形から通っていました。私のミス日本への挑戦を応援してくれる家族の支えがあって、ミス日本「海の日」を受賞することができました。家族に感謝の気持ちとともに受賞の報告をしたいと思います。

日本は島国で、多くの都道府県が海に面していて、海に接する時間や機会が多いと思います。私も家族や友人と荘内（山形県の日本海沿岸地域）のほうに遊びに行ったりしています。

しかし、現在、海の上で起こっていることをあまり知らず、陸で住んでいる私たちの生活が海に与える影響、また私たちが海から受ける影響や恩恵についても知らないことばかりです。プラスチックゴミによる海洋汚染、中東情勢では海上輸送への影響や海上自衛隊の派遣など、それまで私たちの日常生活にはあまり影響がないと感じていたこともそうではないと気がきました。ミス日本「海の日」として、海に関するさまざまな事柄を学び、海や「海の日」について皆様に伝えていきたいと思っています。

<本件に関するお問合せ先>

国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会
事務局 公益財団法人 日本海事広報協会
事業第二部（担当：鈴木・岡）
東京都中央区湊2-12-6
TEL 03-3552-5031
FAX 03-3553-6580
E-mail:suzu-sachi@kaijipr.or.jp

※コンテスト当日のお写真等が必要な方はお知らせください。